

**熊谷市は、みんなで「かまい合っ
て」子どもたち一人ひとりの学力を
伸ばします** (コミュニティ・スクールの推進)

くまがやラグビー・オリパラプロジェクトの取組

【具体的な取組】

- ・「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」、いわゆる汎用的能力の育成
- ・全小学校におけるタグラグビー教室の開催
- ・全小学校における熊谷市親善タグラグビー大会
- ・運動会・体育祭におけるラグビーボールを活用した種目の実施

※学習指導要領が目指す育成すべき資質・能力の3本柱

学びに向かう力・人間性等

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

子どもと先生が向かい合う授業

知識・技能

何を知っているか
何ができるか

**思考力・判断力・
表現力等**

知っていること
できることをどう使うか



道徳の「見える化」



タグラグビー教室

「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」で「学力日本一」を目指します！

◆学校教育課 内線 384

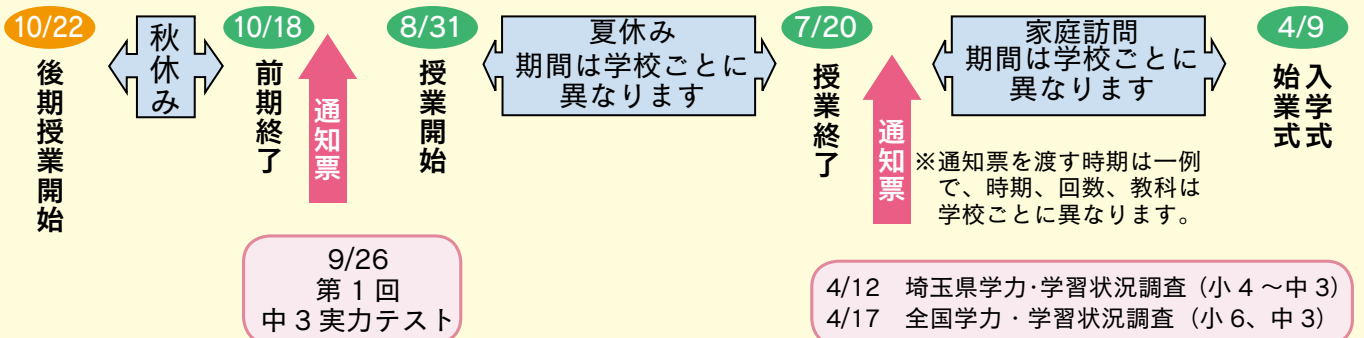
子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生きるため、「確かな学力」を身に付け、生きる力を育む教育の推進に取り組みます。そして、ラグビーワールドカップ2019™、オリンピック・パラリンピックに対応しながら、引き続き、「学力日本一」を目指します。

本市では、一般的な学力調査によって測定できる、いわゆる「知力」だけを学力とは捉えていません。思いやりの心などの「徳力」や、走力や投力などの「体力」も、広い意味での学力であり、「知・徳・体」のバランスのとれた力、これを学力と捉えています。子どもたち一人ひとりの学力を伸ばしていくために、各学校では具体的な取組を推進します。お陰さまで、学力の伸びは極めて順調です。

また、生きる力を育むための土台として、「熊谷の子どもたちは、これができるんです！」「4つの実践」と『3減運動』に引き続き積極的に取り組めます。大人が手本となり、学校・家庭・地域が一体となって推進していきます。引き続き、ご協力をお願いします。

「教育の道は、家庭の教えて芽を出し、学校の教えて花が咲き、世間の教えて実が成る。」
幡羅高等学校
「家庭心得」

平成30年度 前期 (4月1日～10月18日)





全国初の取組!

市内全中学生が、タブレット端末を活用した4技能スコア型英語テスト「GTEC」(ジーテック)を3年間無償で受検し、自分自身の伸びを確認しながら英語力の育成を図ります。



【平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果】

平均正答率 (%)

| 小学6年 | 国語 A | 国語 B | 算数 A | 算数 B |
|------|------|------|------|------|
| 熊谷市 | 77 | 60 | 80 | 48 |
| 埼玉県 | 75 | 57 | 76 | 45 |

平均正答率 (%)

| 中学3年 | 国語 A | 国語 B | 数学 A | 数学 B |
|------|------|------|------|------|
| 熊谷市 | 77 | 74 | 64 | 49 |
| 埼玉県 | 76 | 72 | 63 | 48 |

【ほぼ毎日、朝食を食べる割合】 (%)

| | 目標値 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|-----|-----|----------|----------|----------|
| 市全体 | 100 | 97.6 | 97.6 | 97.5 |

【熊谷の子どもたちは、これができます! 「4つの実践」と「3減運動」(7つの項目の合計) (%)

| | 目標値 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|-----|-----|----------|----------|----------|
| 市全体 | 100 | 88.9 | 88.9 | 89.0 |

【新体力テストで県平均を上回る項目の割合】 (%)

| | 目標値 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|-----|-----|----------|----------|----------|
| 小学校 | 80 | 96.9 | 99.0 | 100 |
| 中学校 | 80 | 70.8 | 85.4 | 79.2 |

教育研究所では、相談活動を行っています。

児童・生徒・保護者の皆さんどなたでも相談できます。

1 相談内容

- (1) 勉強や友だちのこと。
- (2) 不登校やいじめのこと。
- (3) その他、悩みや不安など。

2 相談方法と場所

- (1) 面接相談：教育研究所教育相談窓口（本庁舎6階）まで、直接お越しください。
- (2) 電話相談：☎内線 551 まで、お電話ください。

3 相談日

月～金曜日 (9:30～16:30)
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

知 「子どもたちの学力を伸ばす」

学習内容を明確にした授業を行い、一人ひとりに応じた、きめ細かな指導により、子どもたちに「わかった」「できた」「ほめられた」という体験を積み重ねていきます。さらに、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」を通して、学習指導の充実を図ります。

【具体的な取組】

- ・英語「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
- ・英語指導専門員の訪問指導
- ・学力向上テキスト・映像版学力向上テキストの活用
- ・補充学習充実のための「くまなびスクール」
- ・学力向上補助員によるきめ細かな指導

徳 「子どもたちの豊かな心を育む」

子どもたちがよりよく生きるための基盤となる道徳性を養っていきます。「確かに〈こころ〉はだれにも見えない／けれど〈こころづかい〉は見えるのだ」（「行為の意味」宮澤章二）という言葉のとおり、行為に表すことが価値あることとして、道徳の「見える化」に取り組みます。

【具体的な取組】

- ・実生活における道徳の「見える化」
- ・道徳の時間における子どもの心の「見える化」
- ・いじめ撲滅宣言の実践・徹底
- ・命の大切さを学ぶ「生命（いのち）の授業」
- ・インクルーシブ教育、特別支援教育の推進

体 「子どもたちの体力を伸ばす」

運動の特性や楽しさを味わわせる授業を行い、子どもたちの体力と運動の技能を高め、体力向上に取り組みます。

【具体的な取組】

- ・運動量を増やし、汗をかかせる体育授業
- ・アルカス熊谷によるラグビー教室の実施
- ・体育指導専門員の訪問指導
- ・生活習慣の改善（HQCシートの活用）
- ・「暑さ対策」小学校委員会活動
- ・「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター

平成 30 年度 後期 (10月19日～3月31日)

